



【Press Release】

2022 年 11 月 14 日

一般社団法人 電気自動車普及協会 (APEV)

理事・コンテスト実行委員長 山下 敏男

<関係各位>

詳報「国際学生“社会的 EV”デザインコンテスト 2022」

一般社団法人 電気自動車普及協会 (APEV) が CEATEC2022 で行ったイベントをまとめてご報告します。
ご参加下さった皆様に厚くお礼申し上げます。

「記」

1. CEATEC 2022 出展

- APEV ブース名 : APEV Design Contest 2022
幕張メッセ CEATEC2022 で新たに開かれた「パートナーパーク」内 ホール 6 小間番号 P017
- 出展 : 2022 年 10 月 18 日 (火) ~ 10 月 21 日 (金) の間、APEV 及び企業 * による共同出展。国際学生 “社会的 EV” デザインコンテストを軸にした取り組みについてポスター・パンフレット・動画などで紹介した。
* 出展企業 : MONET Technologies(株)、日野自動車(株)、日本アイ・ビー・エム(株)、デル・テクノロジーズ(株)、(株) 電脳交通

2. 「国際学生“社会的 EV”デザインコンテスト 2022」最終審査 & 表彰式

- 日時 : 2022 年 10 月 18 日 (火) 14 時 30 分開演 - 17 時終演
- 場所 : 幕張メッセ CEATEC2022 会場内 トークステージ セッション番号 : B141
- 内容・時間割
14:30 ご挨拶 : APEV 会長 鈴木 正徳
コンテスト説明 : 実行委員長 山下 敏男
14:40 作品発表 : 12 チーム
15:40 基調講演 : 「タクシー業界の DX から実現する次代の地域交通」
講師 : (株) 電脳交通 代表取締役社長 CEO 兼 Founder 近藤 洋祐 氏 (この間別室で審査)
16:20 表彰式
16:52 総評 : 審査委員長 藤原 洋
16:57 記念撮影
17:00 終演
- 審査結果
審査委員 * が参加チームの最終作品発表をリアルに評価し協議の結果、下記の 8 チームが栄冠を獲得した。
賞名 : 学校名 / チーム名
最優秀賞 グランプリ : 東京都立大学 大学院 / Sakai Mobility Systems
経済産業大臣賞 : 千葉大学 & 九州産業大学 / TARAKO & PEANUTS
国土交通大臣賞 : 東京都立大学 大学院 / TMU-torapo-B
環境大臣賞 : HAL Tokyo / HALO!
審査委員特別賞 : 千葉工業大学 大学院 / FLAT
審査委員特別賞 : (India) National Institute of Design, Transportation and Automobile / Shunya
MONET Technologies 賞 : 千葉工業大学 大学院 / Costa
日本 IBM 賞 : 東京都立大学 / MINK

* 審査委員長 : 藤原 洋 : APEV 理事、株式会社ブロードバンドタワー代表取締役会長兼社長 CEO

* 審査委員 : (敬称略、50 音順)

井原 慶子 : Future(株) CEO、カーレーサー、日産自動車(株) 取締役

竹岡 圭 : モータージャーナリスト、日本自動車ジャーナリスト協会 副会長

松本 博子 : 女子美術大学 理事 副学長 研究所長 芸術学部 デザイン・工芸学科 教授

脇田 玲:アーティスト、慶應義塾大学 環境情報学部 教授

田嶋 伸博:APEV 代表理事、(株)タジマモーターコーポレーション 代表取締役会長兼社長/CEO

* 審査チーム(敬称略)

環境省 水・大気環境局 自動車環境対策課 自動車環境戦略企画官 河田 陽平

経済産業省 製造産業局 自動車課 自動車戦略企画室室長 田邊 国治

国土交通省 自動車局 車両基準・国際課 課長 猪股 博之

日本アイ・ビー・エム(株)クライアント・エンジニアリング本部担当 執行役員 村澤 賢一

MONET Technologies(株)事業本部 商品企画部 部長 川鍋 彰大

デル・テクノロジーズ(株)、日野自動車(株)

● 基調講演「タクシー業界の DX から実現する次代の地域交通」梗概

講師の近藤社長は徳島県のタクシー会社を再建する中で、配車業務を DX 化する電脳交通を 2016 年に立ち上げた。現在 43 都道府県のタクシー事業者が、この配車システムを導入している。1)クラウド型配車システム 2)配車コールセンター業務委託 3)地域交通ソリューションを中心に、事業を展開している。タクシーの EV 化についても NEDO の採択事業で、EV タクシーの運行と給電の最適化を図るシステムの開発・実証を第一交通産業と行う。

コンテスト参加学生に対しては「時間と出会いを大切に皆さんの提案を育てて欲しい」とのエールを頂いた。

● 藤原審査委員長 総評

今回コンテストのタイトルに「社会」と付けたのは、EV が単なる移動手段やエネルギー問題を解決する手段だけでなく、将来性のある若者に社会課題に取り組むアイデアを出して貰いたかったから。その意図通りに 12 チームのファイナリストから素晴らしい提案を頂いた。

世界や日本の社会課題をあぶりだしてもらい、その課題を解決する為の前例にとられないアイデアを出して頂いた。アイデアを実現する裏づけとしてのテクノロジーはメタバース・ライフサイエンス・ケミストリーなどが提案されていた。

Sakai Mobility Systems チームの提案は、日本の食料自給率を高めるために EV を使った農業と言う素晴らしいアイデアで、実現性もありグランプリに選んだ。是非、皆で若者を応援しよう！

● このイベントの動画は YouTube で公開中。

1) ご挨拶・コンテスト説明・12チーム作品発表 https://youtu.be/_5rgJYGsF80

2)電脳交通 近藤社長講演 <https://youtu.be/oKTWzhFiRiA>

3)表彰式・総評 <https://youtu.be/eN9jrD7RtXA>

3.「国際学生“社会的 EV”デザインコンテスト 2022」オープンワークショップ

● 日時:2022 年 10 月 20 日(木)13 時開始-16 時終了

● 場所:幕張メッセ CEATEC2022 会場内 共創スペース

● 内容:「最優秀賞のビジネスモデル&リアル化を更に深堀」:作品がこのままの形で出来るのか? サービス・技術・未来洞察等から協賛や CEATEC 参加者で議論し、深堀した。

● 参加者:東京都立大学 大学院/Sakai Mobility Systems チーム、HAL Tokyo/HALO!チーム、千葉工業大学 大学院/FLAT チーム、岡山県立大学/Okayama mobility club チーム、協賛社

コンテスト概要 ++++++

◆ 名称:国際学生“社会的 EV”デザインコンテスト 2022

◆ 目的:社会デザインと EV の可能性の研究を通して、次世代を担う融合型人材の育成

今回のコンテストではテーマを「“社会デザインと EV”2040 の提案」と題し期限を明示したテーマを設定した。我々は、EV の役割を単なる移動体の観点からではなく、人々の生活に必要な不可欠なモビリティとしての在り方、そして人々の豊かな暮らしとは何かを考えるコンテストにすべきだと結論付けた。

◆ 体制

◇ 主催:一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)

◇ 後援(50 音順):環境省、経済産業省、国土交通省、公益社団法人 自動車技術会、
東京大学大学院情報学環、東京都、一般社団法人 日本自動車工業会

- ◆ 協賛(50音順)
 - ◇ カーデザインアカデミー(ブランド名)、(株)ベネッセホールディングス、CCCMK ホールディングス(株)
 - ◇ デル・テクノロジーズ(株)、日野自動車(株)、日本アイ・ビー・エム(株)、MONET Technologies(株)
 - ◇ (株)ワコム
- ◆ 賞金・賞品
 - ◇ 最優秀賞:20万円+賞状、環境大臣賞・経済産業大臣賞・国土交通大臣賞:各10万円+賞状
 - ◇ 審査委員特別賞:10万円+賞状、協賛団体賞:協賛団体から提供される物品等+賞状

+++++

【写真集】



最終審査 & 表彰式会場風景 Photo by Takeshi Kubota



最終審査 & 表彰式受賞後の集合写真 Photo by Takeshi Kubota



APEV 鈴木会長



山下実行委員長



電脳交通 近藤社長



藤原審査委員長



最優秀賞 Sakai Mobility Systems 発表



最優秀賞 Sakai Mobility Systems 表彰



経済産業大臣賞 TARAKO&PEANUTS 表彰



国土交通大臣賞 TMU-torapo-B 表彰



環境大臣賞 HALO! 表彰



審査委員特別賞 FLAT 表彰



審査委員特別賞 Shunya 表彰



MONET Technologies 賞 Costa 表彰

Photo by Takeshi Kubota



日本 IBM 賞 MINK 表彰



APEV ブースにボツワナ大使閣下来訪



APEV ブース全景



10月20日オープンワークショップ終了後



オープンワークショップ ビジネスモデルキャンパス

【実行委員会連絡先】

一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)内

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学 情報学環・福武ホール

TEL : 050-3375-4937 E-MAIL : contest@apev.jp